

令和4年度 水道イノベーション賞【特別賞】 受賞事業体及び取組概要

事業者名 (協議会名)	浜松市上下水道部
取組名 (プロジェクト名)	浜松市上下水道キッズサイト「すいすいクラブ」による広報活動 ～デジタル広報ツールのPR活動と活用の取組～
抱えていた課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報入手手段に関する市民希望への対応（市民を対象とした広聴モニターアンケートにおいて、上下水道に関する情報入手手段として「市公式HP」を希望する割合が、平成28年度以降、増加傾向にあった） ・ コロナ禍に対応した非接触型広報活動の推進（小学生向けに実施していた浄水場見学やフェスタイベント等が、コロナ禍の影響で中止となっていた <補助資料①>） ※例年実施していた小学4年生向けの浄水場見学では、市立小学校60～70校（5,000～6,000人）の児童を受け入れていた ・ 小学生向けデジタル広報活動の充実化（従前のキッズページ（以下「旧サイト」という）は簡易的な内容で、アクセス数も限定的（月平均87回）であった）
取組概要	<p>■「すいすいクラブ」の公開 <補助資料②></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従来の形式にとらわれないインパクトのある浜松市上下水道キッズサイト「すいすいクラブ」（以下「新サイト」という）を公開（令和4年3月） ・ 子どもにも分かりやすく、興味をもつ5つのページで構成（トップページ、水道、下水道、探検、クイズ） ・ これまでの浄水場見学では見ることができなかった映像（ドローンによる空撮映像、ビーカー実験、文化財（昔の水道施設）等）を提供 ※ドローン空撮の大部分は職員が実施 ・ 令和4年度から新サイトをデジタル広報ツールの柱として広報活動を展開 <p>■新サイトのPR活動</p> <p>数多くのPR活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上下水道部HPのトップページ頭に、新サイトへのリンクを設定 <補助資料③> ・ プレスリリース（新聞記事掲載5件、ネットニュース掲載1件） <補助資料④> ・ 市公式SNS(Facebook、Twitter)での情報発信 <補助資料⑤> ・ 市内公共施設約100ヶ所でポスター掲示、チラシ配架 <補助資料⑥> ・ 市内各戸配布の広報誌「広報はままつ」に掲載 ・ 市長によるテレビ、ラジオでの紹介（トップセールス） <補助資料⑦> ・ 名刺裏面にPRデザインを印刷（職員みんなでPR活動） ・ 市立小学校（約100校）向けの通知（浄水場見学中止、絵画コンクール募集）の中で新サイトを案内 ・ コロナ禍で浄水場の見学ができなかった市立小学校の4～6年生児童全員（約22,000人）にPRシールを配布 <補助資料⑧> ・ 小学校4年生の教科書と新サイトとの対応箇所を示した資料を作成し、市立小学校へ配布 ・ 市立小学校の社会科担当教員約100名に対して、新サイトの活用方法についてプレゼンテーションを実施 <補助資料⑨> 等 <p>■新サイトの活用</p> <p>（1）小学校授業での活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上に示すPR活動を進めたことにより、一部の小学校において新サイトを活用した4年生の社会科授業がスタート（テレビにも取り上げられ、活用実績がPR活動へとつながっている） <補助資料⑩> <p>（2）部内教育での活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用職員や異動職員に対して新サイトを活用した新人研修を実施 <補助資料⑪>

令和4年度 水道イノベーション賞【特別賞】 受賞事業体及び取組概要

<p>取組による効果 ※取組を実施するに あたり工夫した点な どを踏まえて記入く ださい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新サイト公開後の約3ヶ月間、上に示すPR活動を切れ目のなく実施 ・小学校教育で使用される教員用のパソコンに本サイトへの直リンクを設定する等、教員が授業で簡単にアクセスできる環境を整備 ・これらのPR活動や工夫により、次に示す成果（効果）が得られた <p>※デジタル広報ツールの特性を活かして、データ分析から成果を確認し、その結果に基づき今後の展開（重点的に実施すべきPR活動等）を検討</p> <p>■新サイトへのアクセス数の増加 <補助資料⑫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧サイトへのアクセス数は87回（1ヶ月平均）であったが、新サイト公開後1ヶ月目は1,208回（旧サイトの約14倍）、公開後2ヶ月目は1,572回（旧サイトの約18倍）と大きく増加 ・小学校の社会科の授業での活用が始まった公開後3ヶ月目は11,098回（旧サイトの約128倍）とさらに大きく増加 <p>■動画コンテンツの再生回数の増加 <補助資料⑬></p> <p>（新サイトでは、水道に関連する動画「浜松の水道」と「文化財」（昔の水道施設）を公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開直後から動画再生回数は順調に増加 ・小学校の社会科の授業での活用が始まった公開後3か月目頃から、動画「浜松の水道」の再生回数はさらに増加傾向（公開後2ヶ月間の約20回/日に対して、公開後3ヶ月目は約40回/日） <p>※平日の日中に大きく増加する傾向があることから、小学校の授業で再生されていると推測</p> <p>■分析及びその結果に基づく検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数多くのPR活動や活用を実施した結果、一定数の効果（アクセス）が得られていることをデータで確認 ・特に、小学校の社会科授業で活用された効果が大きいと分析 →今後も小学校向けのさらなるPR活動を検討 ・動画「文化財」の再生回数は公開当初ほどの増加が見られない状況<補助資料⑬> →文化財に関するPR活動の強化、新サイト更新時に文化財の情報にアクセスしやすいページ構成等を検討（分析結果から課題を見出し、改善策を検討）
<p>PRポイント ※当てはまる項目に 簡潔に記入くださ い。</p>	<p>【新規性・革新性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長によるテレビでのトップセールスを始め、職員一丸となった数多くのPR活動を切れ目なく実施 ・小学校の授業で活用してもらえるように、教員パソコンへのリンク設置、児童へのシール配布、教員向けのプレゼンテーション等の仕掛けを実施（出前講座のように職員負荷が大きいものではなく、通常の授業の中で教員に活用してもらえるような仕掛け） ・これらPR活動の結果、小学校の社会科授業にて新サイトを活用した授業が実現（小学校での活用が広がっている） ・デジタル広報ツールの特性を活かした成果のデータ分析及びその結果に基づく検討 <p>【課題解決力・実現難易度（波及効果性（内部））】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長によるトップセールスや名刺裏面にPRデザインの印刷等のPR活動及び部内職員向けの新人研修等での活用により職員の意識を高め、部全体での取組を推進 ・小学校授業での活用を進めるために、市の教育委員会や小学校と密に意見交換、情報共有を実施（各小学校は社会科授業において独自の指導方法があり、新たな教材として新サイトを活用してもらうのは容易ではなかった →教育委員会や小学校に何度も足を運びPR活動を行った結果、教員約100名に対してプレゼンテーションを行う機会を得て、小学校授業における新サイトの活用が広がっている） <p>【展開性・汎用性（波及効果性（外部））】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一過性とならないよう効果的な仕掛けを継続（最も有効な広報活動といえる小学校授業での活用を定着させるために、小学校向けのさらなるPR活動を検討） ・体験型イベントでの活用（3年ぶりとなる対面式のイベント「浜松市上下水道フェスタ2022～すいすいクラブでSDGsを学ぼう！～」を開催予定（令和4年9月）<補助資料⑭>）このように、新サイトはデジタル型、体験型の両方を兼ねるハイブリッド型広報ツールとしての活用が可能（ウィズコロナ、アフターコロナに対応） ・新サイトと話題性のあるテーマ「SDGs」との関連付け<新サイトの充実化>（SDGsを学ぶ小学校授業で「すいすいクラブ」を活用することについて、小学校と協議中）

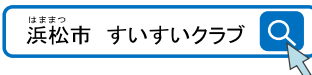
令和4年度 水道イノベーション賞【特別賞】 受賞事業体及び取組概要

受賞理由	<p>本取組は、情報入手手段に関する市民希望への対応、コロナ禍に対応した非接触型広報活動の推進、小学生向けデジタル広報活動の充実化といった課題に対し、新サイト「すいすいクラブ（デジタル広報ツール）」を公開するとともに、数多くのPR活動を推進することにより課題解決を図ったものである。</p> <p>教員に対しプレゼンテーションを行うことで学校現場への円滑な導入を促進し、取組の実効性を高めるなどの課題解決力が発揮されていることに加え、市長によるトップセールスや職員全体による積極的PR活動等により、新サイトのアクセス数増加といった効果が着実に現われている。</p> <p>さらに、小学校の授業や体験型イベントで活用できるなど、実用性・汎用性が高く、今後のPR方法も具体的に決まっており、継続した取組が可能であることから、全国の他水道事業体においても参考となる取組みであり、大いに評価できる。</p>
------	---

補助資料用紙



②「すいすいクラブ」
トップページ



令和4年度の施設見学について【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和4年度の水道施設に関する施設見学を「中止」します。

- ① 浄水場の施設見学(中止)について
※令和2~4年度は中止
<上下水道部HPより>



- ③ 上下水道部HPのトップページ頭にリンク設定
(アクセスしやすい環境整備)



- ④ 静岡新聞 朝刊記事
(令和4年4月5日)

(浜松編局・草野出)



⑤ Facebookによる情報発信（令和4年4月22日）



（浜松市立城北図書館）



（浜松科学館みらいーら）

⑥ ポスター掲示、チラシ配架



⑦ 市長によるテレビ（浜松ケーブルテレビ）での紹介（令和4年6月の1ヶ月間・毎日放送）

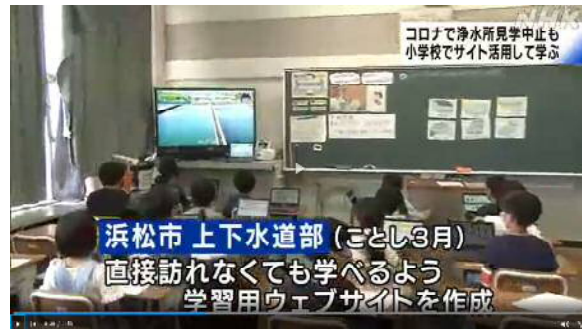


⑧ コロナ禍で浄水場の見学ができなかった市内小学校約100校の4～6年生児童全員（約22,000人）に配布したPRシール





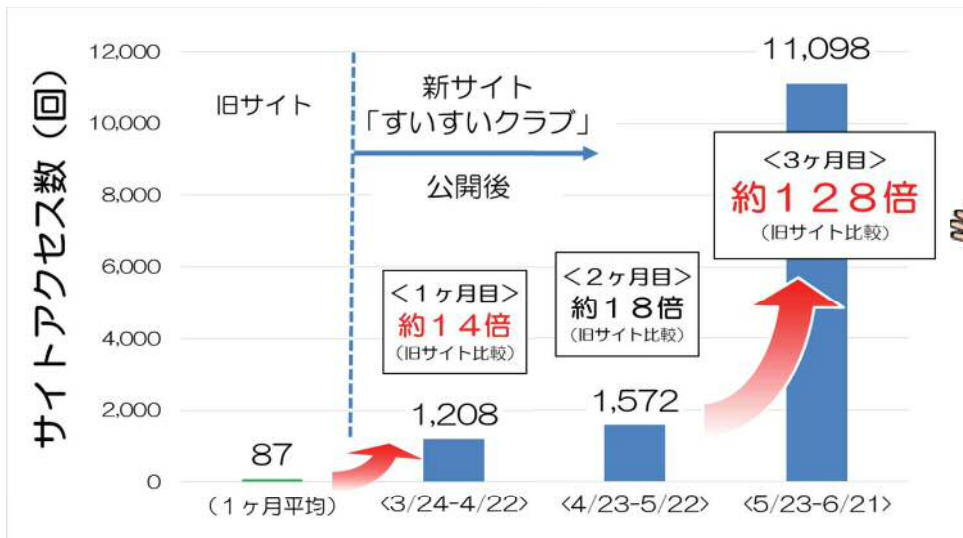
⑨ 市立小学校の社会科担当教員約100名に対してプレゼンテーション（令和4年5月25日）



⑩ 新サイトを活用した小学校4年生の社会科授業
（テレビニュース(NHK)で紹介：令和4年6月3日）

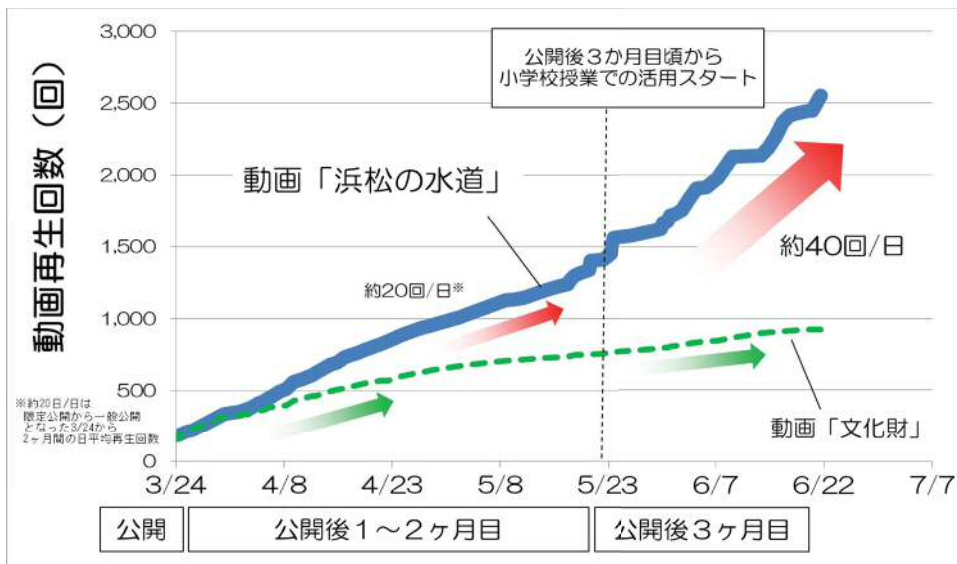
⑪ 新規採用職員や異動職員に対して
新サイトを活用した新人研修を実施
（令和4年4月18日）





てんさん

⑫ サイトへのアクセス数



りゅうさん

⑬ 動画コンテンツの再生回数



ヨシズミさん



⑭ 上下水道フェスタ(9月実施予定)のタイトルデザイン